

DAITO ROTARY

OSAKA JAPAN

CLUB WEEKLY BULLETIN

第2660地区

大東ロータリークラブ

- 事務所
〒574-0046 大東市赤井1丁目2-10
ポップタウン住道本館4階
TEL:072-875-1200
FAX:072-875-0590
E-mail:office@daito-rc.org
http://www.daito-rc.org/
- 例会
毎週火曜日 12時30分~1時30分
〒574-0076 大東市曙町4-6
大東市民会館 4階「大会議室」
TEL:072-871-0001

◆4つのテスト◆

言行はこれに照らしてから

- ① 真実かどうか？
- ② みんなに公平か？
- ③ 好意と友情を深めるか？
- ④ みんなのためになるかどうか？



創立 1967年12月26日

- 会長 藤本 和俊
- 幹事 高島 登
- 会報委員長 松原 清一

2012年~2013年度
国際ロータリーのテーマ

奉仕を通じて 平和を

国際ロータリー会長
田中 作次

平成 25年 1月 15日

No.2190

H25.1.8 (No.2189 の例会記録)

今週の卓話 (1月15日)

「新しいロータリーを知る」
上田 (正) ロータリー情報委員長

次週の予定 (1月22日)

「タイヤのおはなし」
空門 満也 会員

先週の例会報告

◆ 出席報告 (1月8日分)

会員数 43名 出席数 37名 欠席者 1名
特定免除 5名 その他免除 0名
出席率 97.36%

前々回12月11日分

ホームクラブの出席者 42名 97.67%
メイクアップの結果 43名
特定免除 2名 その他免除 0名
欠席者 0名 修正出席率 100.00%

今月のテーマ

「ロータリー理解推進月間」

ロータリーソング

「君が代」「四つのテスト体操」「奉仕の理想」

ニコニコ箱

後面に記載



新年明けましておめでとうございます。

ご家族皆様おそろいで、すがすがしい新春をお迎えのことと存じます。

昨年は45周年記念式典並びに祝宴には、谷中実行委員長はじめ実行委員会の皆さま、また会員並びにご家族の方々のご協力により盛大に挙行することができましたこと、厚く御礼申し上げます。そして、記念事業の一環であります薬物乱用防止啓発DVD及びファイルセット一式を、12月26日に小川記念事業委員長・上田エレクト・橋本広報委員長出席のもと、大東市保健医療部北崎部長様に贈呈してまいりました。



12月21日にドイツ・ハンブルクGSEチーム受入のI.M第3・4組実行委員会が開催され、4月9日に当クラブの例会並びにその他視察訪問する担当役割に決定致しましたので、皆様方のご協力是非とも宜しく申し上げます。後ほど田中ロータリー財団委員長より報告があります。

さて年明けの各紙面では、勢いのあるアジア経済がグローバル化してきた事象や、安倍政権に対する期待などで株価は上昇、為替は円安に動き、また大間産クロマグロが昨年の3倍にあたる1億5540万円で競り落とされたなど、非常に元気づけられる明るい話題などが目につきました。一方気になる記事では、日本人の死亡数が出生数を21万2千人上回り6年連続自然減になってきています。少子化対策や子育て支援などの土台を再構築することが最優先する課題であると思われます。

今年は癸巳（みずのと・み）の年であり、安岡正篤先生の干支学を参照しますと、「癸」という文字の字形は器を樹（た）てる台座の形を表わし、その台座の間隔をはかることで、上下・軽重・長短・大小などをはかるという意味を持ちます。つまり物事には基準・法則があり、これに則り筋道を立て、思考、行動することを「癸」の字は教えています。次に支の「巳」は、動物の象形文字の蛇の形を表わし、今まで冬眠していた蛇が春の陽気に地上にはい出し、新たな生活に入るとの意で、因習的な生活から抜け出て積極的弾力的に物事を推進して行くことを示しています。そこで癸巳の干支では、基準・法則・原則に則り、道筋を立てて、思考、行動して、障害や摩擦、抵抗があっても因循姑息菜行き方ではなく、公を主体とし自ら進んで創造的に物事を推進する年であります。また経営面では、実務上から観て原点創業の精神にかえり、理念、計画通りに長期的視点で事に当たり、創造的に展開をはかることを教示しています。

今年は政権も変わり、日本が先進国の地位を保つためにも、今一度長期的視点に立ち、経済再生や成長力回復に向って推進することを期待したいものであります。最後になりましたが、今年が皆様方にとりましても、大東ロータリークラブにとりましても良き年になりますことを祈願致し、年頭の挨拶とさせていただきます。





<決議事項>

1. 大阪桐蔭高等学校
卒業証書授与式お祝い承認
2. 東日本大震災地区災害支援基金への募金について
.承認
3. 京都大学 iPS 細胞研究所への寄付について
.承認
4. 新入会員（安田智洋氏）について承認
5. 中村会員退会について承認
6. GSE チーム受け入れについて承認

委員会報告

◎ニコニコ箱委員会

中野 秀一 委員長

- | | |
|--|-------------------|
| ・在籍 39年自祝 池田 實 君 | ・在籍 36年自祝 岡本 日出士君 |
| ・在籍 29年自祝 奥田 保幸 君 | ・在籍 23年自祝 田中 祥介 君 |
| ・在籍 21年自祝 清水 修 君 | |
| ・入会記念日 (12月) 自祝 | 池田 實 君 |
| ・誕生日 自祝 | 岡本 日出士君 |
| ・入会記念日 (11月) 自祝 | 奥田 保幸 君 |
| ・入会記念日 (12月) 自祝 | 吉田 昭己 君 |
| ・誕生日 自祝 | 大西 寛治 君 |
| ・誕生日 自祝 | 間 紀夫 君 |
| ・親睦会(クリスマス会) 欠席 | 松原 清一 君 |
| ・明けましておめでとうございます
本年もよろしくお願ひ致します | 藤本 和俊 君 |
| ・年頭にさいして | 上田 陽造 君 |
| ・新年あけましておめでとうございます
今年もよろしくお願ひ申し上げます | 上田 正義 君 |





- ・ 本年も宜しくお願い致します 高島 登 君
- ・ 新年あけましておめでとうございます
- ・ 家族で伊勢正式参拝してまいりました 小川 芳男 君
- ・ 巳年 1 号 大東 弘 君
- ・ 巳年 2 号 中 恒夫 君
- ・ 巳年 3 号 大矢 克巳 君
- ・ 楽しい正月でした 自祝 橋本 正幸 君
- ・ 明けましておめでとうございます
本年もよろしくお願い致します 杉原 巨峰 君
- ・ 自責を持った 1 年にします 佐藤 多加志君
- ・ 家のお風呂も完成し、良いお正月を迎える事が出来ました 木村 克己 君
- ・ あけましておめでとうございます 中嶋 啓文 君
- ・ 新年明けましておめでとうございます
本年も無事皆様が過ごせます様に 東村 正剛 君
- ・ 今年もニコニコ宜しく願います 中野 秀一 君
- ・ あけましておめでとうございます 空門 満也 君
- ・ 娘の留学先のカナダで正月を過ごしました
コンビニ・スーパーでビールを売ってないので困りました 徳山 泰之 君
- ・ あけましておめでとうございます 森岡 信晶 君

1 月のお花

- 今年、最初の誕生日花は、1 月ということ
- でお正月風に生けさせて頂きました。
- 菊（シャムロック） オンシジューム、南
- 天の実、苔松。
- 中でも欠かせないのが松で「歳寒の三友」
- と呼ばれ竹梅と共におめでたい木とされ
- ています。
- 松の花言葉は、厳粛、同情、哀れみとな
- っております。



誕生日花

1 月 1 日生	岡本会員	白 梅	厳しい美しさ
1 月 1 日生	大西会員	白 梅	厳しい美しさ
1 月 15 日生	間 会員	チューリップ (黄)	華美





「年男卓話」

大東 弘 会員

新年あけましておめでとうございます。

本年年男の大東でございます。どうぞ本年もよろしくお願いいたします。

2013年(平成25年)は、甲(きのえ)(きのと)と始り、癸(みずのと)までの十干(じっかん)と子(ね)丑(うし)と始る、十二支(じゅうにし)との組み合わせで出来る、十干十二支(じっかん・じゅうにし)から本年は、癸・巳(みずのと・み)年であります。

十二支の「巳」は、草木の成長が極限に達して、次の生命が作られはじめる時期と解釈されているそうです。

また、「巳」の本来の読みは「し」でありまして原字は、頭と体ができかけたお腹の中の胎児を表した象形文字であります。また、蛇が冬眠から覚めて地上にはい出す姿を表しているとも言われ、「起こる・始まる・定まる」などの意味があるといわれております。

そして、蛇は脱皮することから「復活と再生」を連想させ、餌を食べなくても長く生きることから「神の使い」として崇められて、全国各地に蛇神を祀っている神社が多くあります。近くでは、日本で最古の神社のひとつとされる、奈良県桜井市にある大神神社(おおみわじんじゃ)三輪神社ともいわれている神社も蛇神を祀った神社であります。

また、七福神のひとつである「弁財天」は蓄財と芸能の女神ですが、蛇の形をした神として祀られていることも多いようです。

そして、蛇の抜け殻を財布に入れて蓄財を願い、お守りにする風習もよくみられます。

巳の特徴は探究心と情熱。蛇は執念深いとされていますが恩を忘れず、助けてくれた人には恩返しをするともいわれています。

私は、昭和28年 癸・巳年生まれです。その昭和28年には、どのような出来事が有ったのか調べたところ、代表的なのは、2月1日「NHK」が本格的にテレビ放送を開始しました。3月4日 吉田茂首相による衆議院のバカヤロー解散がありました。7月27日 朝鮮戦争「休戦」が行われました。本年は、昭和28年 癸・巳年から十干十二支の組み合わせが、ちょうど一巡して元に戻った 癸・巳年であり、還暦を迎えます。

還暦とは、生まれて60年たつと、生まれた干支から、ちょうど一巡して元に戻る





ことから、もう一度生まれ変わって出直すという意味があるといわれております。また、「赤ちゃんに還る」という意味と「赤は魔よけの色」ということから赤色の衣料品などが贈られて還暦の祝いをするとのことでした。

私自身も還暦を迎え、もう一度初心に戻り、全ての物事に組み込んでまいりたいと考えております。そしてまた、本年は、脱皮し「復活と再生」を連想させる巳年であり。次の生命が作られはじめる時期の巳年でもあります。

私達を取り巻く、環境が明るく、復活・再生することを願ひまして年男卓話とさせていただきます。



中 恒夫 会員

新年あけましておめでとうございます。今年は、巳年と言うことで巳と言う文字は胎児の形を表した象形文字で、蛇が冬眠からさめて地上にはい出す姿を表していると言われ、「起こる、始まる、定まる」などの意味があります。古来より蛇は信仰の対象となって、谷神（やとのかみ）豊穰神、天候神（ほうじょうのかみ、てんこうのかみ）などとして崇められてきた。祭祀や祀りごとの「祀」とは自然神を祀ることをいい、自然神の代表的な神格が巳（蛇）だったからである。蛇は脱皮をすることから「復活と再生」を連想させ、餌を食べなくても長く生きることから「神の使い」として崇められ、全国各地に蛇神を祀っている神社がある。巳の特徴は探究心と情熱。蛇は執念深いとされているが、恩を忘れず、助けてくれた人には恩返しをされると言われている。このように、「巳（蛇）」には、「物事の始まり」、「復活と再生」という意味があること、また、「探究心」と「情熱」「執念深い」といった特徴があることがわかります。



私も今年は五回目の年男を迎え初心に戻り六十からの手習いと言われるように、物事を一から始めるように情熱と探求心をもて行きたいものです。最後に景気が低迷するなかで、日本の経済が復活再生することをお祈り申し上げまして私の卓話といたします。





大矢 克巳 会員

新年明けましておめでとうございます。

一昨年の東北大震災以来、私共の旅行業界は大変苦しい時期を過ごしてまいりました。

又、インターネット通販の発展等で、昨年は会社設立以来の最低の売上げを計上しました。

今此処で卓話をしている事が不思議な状況です。

昨年末に、政権交代があり景気回復の兆しがある様な事が言われていますが、私達の業界に反映して来るのは、半年後・一年後になると思われます。

今までは、去るもの追わず・来るもの拒まずと、本当に大名的消極的な考えでやってきましたが、今年からは、去るもの逃がさず・来るもの開拓と積極的な展開を心掛けて行きたいと思ひます。

私自身、自分に甘い年月を昨年まで過して来ました。

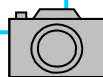
何事も中途半端的な考えでした。

しかし、今年を境に地震があったから・景気が悪いから等の負考えは昨年一杯で封印をし、50歳を迎える2年後までに会社・自分自身の建て直し計画を行います。

今年も宜しくお願いします。



日置の海で撮影しました。
尾びれが黒いのでツノダシです。
ムレハタダイとすごく良く似ています。
ツノダシは単独、ムレハタダイは名前の通り複数で行動しますが、たまにムレハタダイの群れの中にツノダシが混じっていることがあります。これは近くにツノダシの天敵がいて、ムレハタダイに守ってもらっているのだと思ひます。



ツノダシ





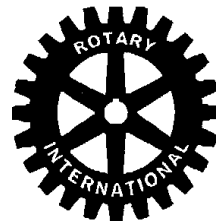
2012～2013 年度 国際ロータリー第 2660 地区第 3 組 I.M.

— 2013 年 1 月 26 日 (土) メッセ枚方多目的ホールにて開催 —

テーマ

「奉仕の心でつなぐ平和な世界」

基調講演 講師：金美齡氏



プログラム及び次第

13:00 受付開始

13:30 開会

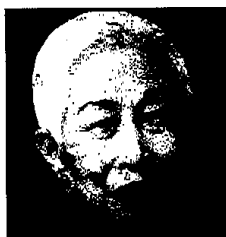
14:00 開会式終了

14:10 講演 講師：金美齡氏

16:15 閉会点鐘

16:30 懇親会

17:30 懇親会閉会



金美齡氏 Profile

1934年2月 台湾・台北にて出生
 1952年6月 台北第一女子高級中学(高校)卒業
 1959年3月 留学生として来日
 1959年4月 早稲田大学第一文芸部英文学科に入学
 1964年3月 周英明(東京大学博士課程)と学生結婚
 1971年 早稲田大学大学院文学研究科博士課程修了
 1975年・76年 イギリス・ケンブリッジ大学客員研究員
 早稲田大学大学院在学時より、聖心女子学院、東京女子大学、東京理科大学、フェリス学院大学の講師を歴任し、早稲田大学では1996年3月に至るまで20年以上にわたり英語教育に携わってきた。

1988年4月より2000年3月まで、学校法人兼永国際学園JET日本語学校校長、現在は理事長、テレビを始め新聞・雑誌など各種メディアにおいて教育・社会・政治等の幅広い分野にわたって様々な振言を行っている。

米山特別寄付感謝状贈呈者

第5回米山功労者	上田 陽造	会員	第5回米山功労者	角井 吉彦	会員
第4回米山功労者	森山 信一	会員	第4回米山功労者	清水 修	会員
第3回米山功労者	高島 登	会員	第3回米山功労者	堀部 邦夫	会員

